

令和5年度 第3回 医療サポート研修会 研修会報告

この研修会は、昨年に引き続き「専門性を高めよう!～現場で活かせる実践力～」をメインテーマに、医療職との連携に欠かせない医療知識等を理解し、知識と実践の統合を図り、質の高い看護・介護を提供することを目的として開催しました。

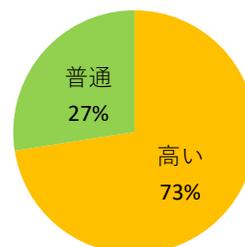
たくさんの方に関心を持っていただき、多業種（ケアマネジャー、看護師、介護士等）52名の方がご参加くださいました。

日時	令和5年7月25日(火) 13:30～15:00
開催場所	日本海総合病院 2階 講堂
講師	日本海総合病院 慢性心不全認定看護師 高梨 佑美氏
開催内容	高齢者の高血圧や発熱の怖さと対策～観察と受診の目安について～ ・高血圧が及ぼす病気 ・高血圧の対策 ・高齢者の発熱時の観察 ・体調不良時の外来の受診の目安
参加人数	52人

研修会の内容は理解できましたか。



研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。



参加者の皆さまからの声を紹介します(アンケートより一部抜粋)

- ・認定看護師の講話は本当に分かりやすく勉強になります。他分野の研修もお願いしたい。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・医療系と介護系の連携の意味を理解。（連携とは課題に対して多職種で検討・協議することだと理解しています。）医療系の理解が乏しく、自分を基準に（主）進めたい人がいる。
- ・日中の開催は参加しやすい。夕方～の時は何度か参加したが、参加したくても突発的なことや疲労感で断念しがちだった。とてもありがたい。
- ・医学知識を習得できる機会として研修会を活用させて頂いています。今後ともよろしくお願ひいたします。
- ・今後も事例を挙げてもらえると分かりやすくありがたいです。



画像：当日の様子
在宅医療・介護連携支援室ポスター